

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2396000040
事業所名	グループホームおり姫2

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域との日常的な交流や町内行事への参加は少ない。ホーム主催行事(夏祭り)を地域に案内して参加を呼び掛けており、地域住民の参加も見られる。姉妹ホームである「おり姫」と共催の認知症カフェも続けられている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 奇数月に隣接ホームと合同で、行政、民生委員、地主、利用者、家族を招いて開催している。入居者の状況・行事実施報告、行事計画、意見聴取を行っており、家族から行政担当者への質問も見られる。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 町・福祉課とは常に交流を図っているが、生活保護受給者の受入れ要請は続いている。本年6月、法人理事長が町の要請により『介護に関する研修』の講師依頼を受けており、行政との協力関係は確認できた。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議では、毎回出席している家族に対して意見・要望の発言を促しているが、発言は少ない。家族の訪問時には、気軽に発言出来る雰囲気作りを心掛けており、優先度・必要度を判断して実施に移している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○		